

正しい
人妻との
付き合い方



一樹トオ儿



惜しかったな...
あともうちょっとで

ゲイン...



やたらまぶしいと
思えば朝の7時...

こんな早く起きるの
何ヶ月ぶり...?



...

ゆ、
夢か...



でも...
ほんと旦那の出張中って
どうしてんのかな
大人のおもちゃ系?

不図も妄想中...

もあ〜ん



それって、
私の事?

え?



...バカか俺は

ビデオの観過ぎ
だな...



ごめんね、
吉田君

ま、
前園さん!?

チャイム鳴ら
しても出て
こないから
勝手に上がった
♥



せっかくだし
ちよつくら
朝陽を浴びて
みますか



わっ?

ん?



ね...お願い

私のココに
キミの頂戴...♥

ま...
前園さん!!



体が火照って
眠れなくて...

主人いないし
...君の事
思い出して...



じゃ、次。床汚れたから拭き掃除よろしくね

え

まだやるんですか!?



な訳が無い。

違う違うもっと左!

あ、はい...すみません...

家具設置中



吉田君ね! おはよう! 早いね!

お、おはようございます!



も...もしや昨日の人妻の...?

でかいな 想像以上に

あつ...



さっきの夢のせいでまともに顔が見れない!

?



そのついで

呼んだんだけだな



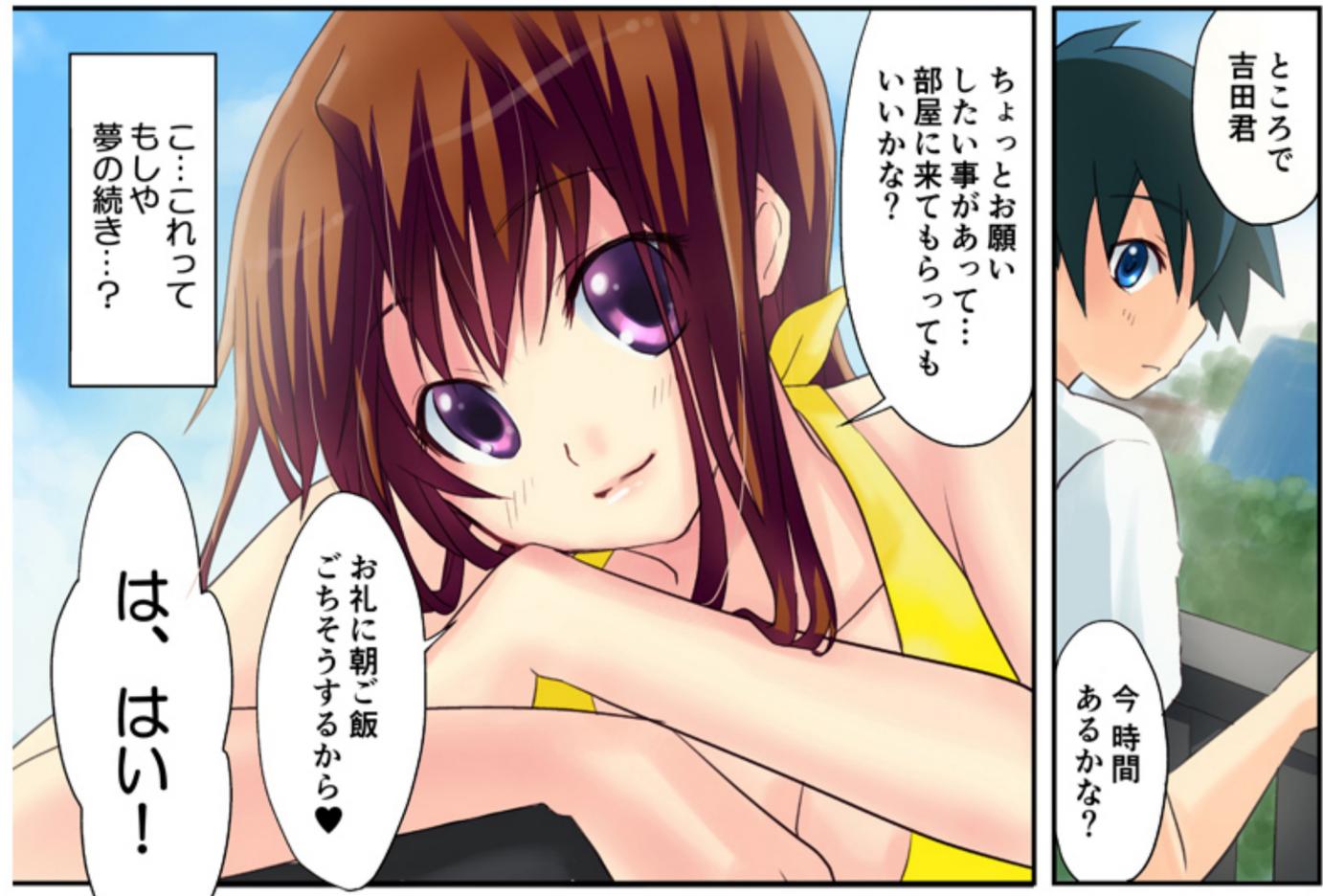
『お願い』って...この事だったのか!

ばてた 疲れた 腹減った...



吉田君、ホントはエッチな事期待してたでしょ?

そんな事は...ホント?



ちょっとお願いしたい事があった...部屋に来てもらってもいいかな?

おれに朝ご飯ごちそうするから♡

は、はい!

ところで吉田君

今時間あるかな?

こ...これってもしや夢の続き...?

正しい人妻との付き合い方

一樹トオル

© THORU KAZUKI

発行：ラブスイーツ

* この作品はフィクションです。実在の人物・
団体・事件などに一切関係ありません。

* 本書の無断複写・複製・転載を禁じます。